



# クンドルニュース

Depository Library

Kyushu United Nations Depository Library

九州国連寄託図書館



## 世界人権宣言

～人権のために立ち上がろう～

周年

#STANDUP4HUMANRIGHTS

検索

国連広報センター

世界人権宣言 70周年特設サイト

[http://www.unic.or.jp/activities/humanrights/document/70th\\_humanrights](http://www.unic.or.jp/activities/humanrights/document/70th_humanrights)

## 世界人権宣言 70周年

世界人権宣言 (Universal Declaration of Human Rights) は、国連創設から3年後の1948年の12月10日、国連総会において採択されました。対象とする個人を国籍によって区別せず、「すべての人民にとって達成すべき共通の基準」と位置付けた世界人権宣言は、現代人権法の礎石となり、2018年で採択から70周年を迎えます。人権宣言の全30条は、すべての国のすべての人が享受すべき基本的な市民的、文化的、経済的、政治的および社会的権利を詳細に規定しており、その後の人権条約の制定や、国連の人権活動の基礎となっています。



世界人権宣言は、最も多くの言語に翻訳された文書として、ギネス世界記録にも認定されています！

人権宣言を  
読み上げて  
みませんか



世界の人々を対象に、世界人権宣言(30の条文のいずれか)を読み上げて、その動画をアップするキャンペーンを展開中。日本語も含めて言語は自由！(詳しくは上記の国連広報センターのサイトをご覧ください)

## ノーベル平和賞

2018年のノーベル平和賞に、性暴力の根絶に取り組んできたコンゴ民主共和国のデニ・ムクウェゲ医師と、イラク出身でみずからも性暴力の被害者である人権活動家ナディア・ムラドさんの2人が選ばれました。グテーレス国連事務総長は、二人の平和賞授与について「我々と共通の価値観を守った」と称賛するとともに、「受賞は、世界に存在する暴力と不正義を知るべきだという世界的な運動の一部だ。世界中の性暴力の被害者と連帯し、この平和賞をたたえようではないか」と結んでいます。

## 人権を 考えよう



今回は、福岡市総合図書館の所蔵資料を紹介します。

『こどもの権利を買わないで プンとミーチャのものがたり』  
(大久保 真紀／文 横田 洋三／監修  
自由国民社 2000年) 閉架書庫 36/オ

作者と監修者が実際に会い、話を聞いた少女たちの経験に沿って語られた絵本。貧困、児童労働や人身売買、子どもたちを取り巻く悲しい現状が訴えられています。

『無国籍』(陳 天璽／著 新潮社 2005年)  
閉架書庫 329.91/チ

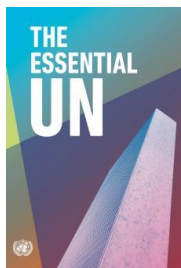
表紙には著者の運転免許証の写真、その本籍欄には「無国籍」と記されています。無国籍で生きてきた著者の半生と、明らかになる無国籍の実態。人の存在証明や法的立場を決める国籍を通して、アイデンティティとは何かを考えさせられるとともに、たくましく生きる著者のメッセージに心打たれます。

『重い障害を生きるということ (岩波新書 新赤版) 1335』(高谷 清／著 岩波書店 2011年)  
1階ポ66 369.49/タ

重症心身障害児施設に勤務する医師が、彼らの日常を細やかに捉え、人が生きるということ、その生を保障する社会について語っています。

心身に重い障害のある人たちの生きがいや喜びは何か、世界をどのように感じているのか、著者の体験を通して、人生や人権、幸せとは何なのかについて深く考えさせられます。

## ◆◇今月の注目資料◆◇



『The essential UN』 国連書架 A2  
UN, 2018 157 p. Sales No. E.17.I.10 ISBN 9789211013726

国連について知りたいことがあればまずはこの本！カラーイラストや写真を多用し、全世界の一般の人々に向けてわかりやすく紹介しています。平和維持に始まり、気候変動や人権など、私たちを取り巻くあらゆる問題を扱う国際機関である国連。その仕組みや活動内容を知ることができる最適なガイドブックです。



『Report of the Secretary-General on the work of the Organization』  
(国連事務総長年次報告) General Assembly Official Records 73rd Session,  
Supplement No.1 Doc. Symbol A/73/1

国連憲章の規定に従い、事務総長は総会にて国連の活動や課題を報告しています。報告書は総会の公式記録として見ることができ、その年の活動内容を知る上で重要な資料です。第4～65会期は国連書架A8に所蔵。最新版(A/73/1)は下記から入手可能。  
国連公式文書システム(ODS 【<https://documents.un.org/prod/ods.nsf/home.xsp>】)



## 気温上昇1.5度 IPCC 特別報告書公表

国連気候変動に関する政府間パネル(IPCC)の第48回総会が10月1日～6日、仁川(韓国)にて開催され、特別報告書が公表されました。地球温暖化対策の国際的な協定、「パリ協定」が産業革命前からの平均気温上昇を2度までに抑える目標を掲げているのに対し、今回の報告書では、1.5度に特化し、早ければ2030年には1.5度の上昇に達すると指摘した上で、さらに上昇しないための具体策を例示しています。2度の上昇で予測されるサンゴ礁の絶滅や、昆虫や植物の生息域の減少、海面上昇などのリスクが、1.5度の上昇にとどめることで軽減されると分析。また、IPCCは報告書で、今後数年間の取組の重要性が強調し、各国のさらに厳しい温室効果ガス削減への取組を促しています。



検索

Global Warming of 1.5 ° C 【<http://www.ipcc.ch/report/sr15/>】

ご存知ですか?  
国際デー



12月11日  
International Mountain Day  
国際山岳デー

国連は、2003年1月30日の国連総会において、12月11日を「International Mountain Day (国際山岳デー)」と宣言する決議(A/RES/57/245)を採択しました。私たちは、山から水や食料、エネルギーなど様々な恩恵を受けています。しかし、特に開発途上国の山岳地方では、気候変動による影響や土壌の劣化、自然災害などに弱く、貧困率が高い現状があります。

国際山岳デーは、山岳地方の環境、持続可能な開発、貧困削減などの問題に、国際社会の関心を喚起することを目的としています。



編集後記



今年もやります！  
高校生対象国連イベント！  
11月18日に福岡市総合図書館にて、元国連職員による講演会とワークショップを開催。今年で4回目を数えるこのイベント！エネルギーな高校生の皆さんの、熱気あふれるイベントになりそうで、とても楽しみです。

お気軽に2階国際・国連カウンター  
にお立ち寄りください！



## 九州国連寄託図書館

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号 福岡市総合図書館 2階  
TEL 092 (852) 0628 URL <http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp>

開館時間：10:00～20:00  
10:00～19:00(日・祭日)  
\*相談業務は19:00(日・祭日 18:00)まで  
休 み：毎週月曜・毎月月末  
(休日のときはその翌平日)  
年末年始・図書特別整理期間